YAMAHA

NATURAL SOUND SPEAKER SYSTEM

NS-U30

取扱説明書

このたびは、ヤマハスピーカーシステムNS-U30をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

NS-U30の優れた性能を充分に発揮させるために、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みくださいますようお願いいたします。また、安全に関する警告事項を十分ご理解いただいた上でご使用ください。

お読みになった後は、必要なときにいつでも取り出して見られるよう、保証書とともに大切に保管してください。

本取扱説明書には、安全にお使いいただくために、関連機器（アンプ）を含めた取扱上のご注意等も一部記載されております。

保証書の手続きを

お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きをおこなってください。保証書に販売店名、購入日などがありませんと、保証期間中でも万一サービスの必要がある場合に実費をいただくことがありますので、十分ご注意ください。

音楽を楽しむエチケット

音のエチケット

これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ご使用の前に必ずお読みください。

目次

安全上のご注意（安全に正しくお使いいただくために）

ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。またお読みになったあと、いつでも見られる所に必ず保存してください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示例

- ⚠ この絵表示は、気をつけて頂きたい「注意の喚起」の内容です。
- この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
- この絵表示は、スイッチを切り、電源プラグを抜く内容のものです。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

	● 本機の重量は1.8 kgあります。スピーカーブラケットをご使用の場合は、十分にこの重量に耐えることができるものをお選びください。それ以外のものを使って、天井や壁に本機を取り付けないでください。本機が落下すると、大ケガの原因となります。 ● 薄いベニヤ板の壁や石こうボード等の柔らかい壁などには取り付けないでください。木ネジが抜けてスピーカー本体の落下による大ケガやスピーカー破損の原因となります。
	● 天井や壁への取り付けは、安全性確保の為、専門施工業者へ依頼してください。 ● スピーカーコードを足や手に引っかけて本機を落下させることのないように、コードは必ず壁等に固定してください。 ● 取り付け後は必ず安全性を確認してください。またその後、定期的に落下の可能性がないか安全点検を実施してください。取り付け箇所、取り付け方法の不備による事故等の責任は、当社では一切負いかねますのでご了承ください。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

水場での使用禁止	● 風呂場では使用しないでください。故障の原因となります。
分解禁止	● 本機のユニットは絶対に外さないでください。故障の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。 ● 本機を改造しないでください。故障の原因となります。
	● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 特にお子様が上に乗ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないように、十分にご注意ください。 ● 直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えます。 ● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えます。
	● 移動させる場合はアンプの電源スイッチを切り、接続コードを外してから行ってください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
	● 接続する場合は各々の機器の取扱説明書をよく読み、アンプの電源を切り、説明に従って接続してください。
	● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、故障の原因となることがあります。

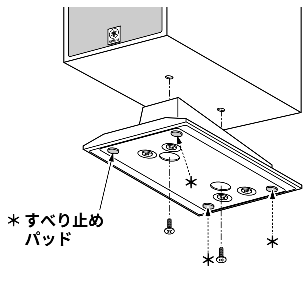
＊ 本機は防磁設計となっていますが、コンピューターのモニターやテレビの近くに設置すると画像が歪むことがあります。そのような場合は、離してご使用ください。

スタンドの取り付け

付属のスタンドを 2 本のネジで図のように取り付けます。スタンドを取り付けることにより、デスクなどの上に設置したとき、ちょうど良い角度になります。なお、転倒の恐れがありますのでスタンドは前後逆に取り付けないでください。

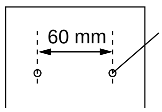
＊すべり止めパッド

図のようにスピーカーの底面に付属のすべり止めパッドを取り付けてください。スピーカーがすべりにくくなります。



スピーカーブラケットについて

市販のスピーカーブラケットをスピーカー背面のネジ穴に取付けて壁などに設置することができます。



直径 4 mm のネジを使うことができます。
（ネジ穴の深さ：8 mm）

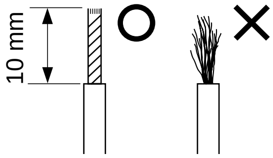
アンプとの接続

接続は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。

- 付属のスピーカーコードを使用してスピーカー背面にあるプッシュ式入力端子をアンプのスピーカー出力端子に接続します。
- スピーカーコードは赤と黒に分かれています。赤いコードを使用して、アンプとスピーカーそれぞれの(+)端子をつなぎます。同様にして黒いコードを(−)端子につなぎます。
- アンプの左端子(L)に片方のスピーカーをつなぎ、もう片方のスピーカーを右端子(R)につなげます。

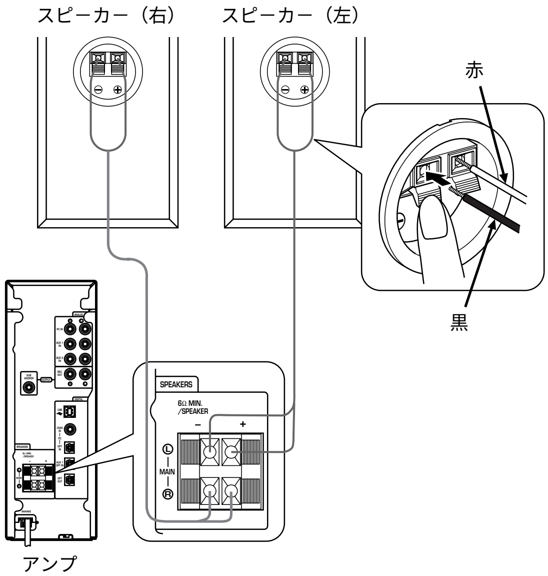
スピーカーコードのつなぎかた

① スピーカーコード先端の絶縁部を10 mm位はがし、芯線がバラけてショートしないよう、指でしっかりよじります。



② スピーカー端子のツマミを押し下げ、端子穴にスピーカーコードの芯線部分を差し込みます。指をツマミから離すとコードがロックされます。

③ 確実にスピーカーコードが固定されたか、コードを軽く引っ張って抜けないことを確認します。



ご注意

- スピーカーコードはプラス(+)とマイナス(−)を間違えないように接続してください。
- スピーカーコードはプラス(+)とマイナス(−)がショート(接触)しないように、しっかりと差し込んでください。しっかり差し込まれていないと、音が出なかったり、雑音が出たり、スピーカーをいためる原因となります。
- スピーカーコードの絶縁部がはがれた部分を互いに接触させないでください。スピーカー、アンプの損傷の原因になります。
- スピーカーコードは芯線部分だけを端子の穴に接続します。コードの絶縁部分(ビニール)まで差し込むと音は出ません。
- スピーカーコードは手や足に引っかけないよう、固定してください。

参考仕様

型式	2ウェイ・密閉防磁型
スピーカーユニット	
ウーファー	9 cmコーンタイプ
ツィーター	2 cmドームタイプ
許容入力	20 W
最大入力	60 W
再生周波数帯域	75 Hz〜25 kHz
出力音圧レベル	88 dB
インピーダンス	6 Ω
寸法(幅)×(高さ)×(奥行き)	110×293×192 mm (スタンドを含む)
重量	1.8 kg(スタンドを含む)
付属品	スタンド×2 スピーカーコード (2 m)×2 すべり止めパッド×8 スタンド取付けネジ×4

＊ 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

＊ 上記の最大入力値以上の信号を加えないよう十分ご注意ください。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用いただけるためのものです。
サービスのご依頼、お問い合わせは、お買上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

● 保証期間

お買い上げ日より1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● 修理料金の仕組み

- ◆ **技術料**　故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- ◆ **部品代**　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ◆ **出張料**　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年(テープデッキは6年)です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

● 製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※品番、製造番号は本機背面に表示してあります。

● スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● 摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをお薦めします。
摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

摩耗部品の一例
ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

YAMAHA

ヤマハ株式会社
〒430-8650 浜松市中沢町10-1
AV国内営業部　TEL (053) 460－3451
AV･IT品質保証部　TEL (053) 460－3405
住所および電話番号は変更になることがあります。

■ ヤマハAV製品の機能や取扱いに関するお問合せは

お客様ご相談センター
TEL (03) 5488－5500
ご相談受付時間　10:00～12:00，13:00～17:00
(土・日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますのであらかじめご了承ください。)

■ ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問合せは

(ヤマハ電気音響製品サービス拠点)

北海道　〒064-8543　札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内
TEL (011) 512 - 6108

仙　台　〒984-0015　仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
TEL (022) 236 - 0249

首都圏　〒211-0025　川崎市中原区木月1184
TEL (044) 434 - 3100

浜　松　〒435-0016　浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内
TEL (053) 465 - 6711

名古屋　〒454-0058　名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
TEL (052) 652 - 2230

大　阪　〒565-0803　吹田市新芦屋下1-16
ヤマハ(株)千里丘センター内
TEL (06) 6877 - 5262

広　島　〒731-0113　広島市安佐南区西原6-14-14
TEL (082) 874 - 3787

四　国　〒760-0029　高松市丸亀町8-7
(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内
TEL (087) 822 - 3045

九　州　〒812-8508　福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472 - 2134

愛情点検

★永年ご使用のAV機器の点検を！

こんな症状はありませんか？

- ● 電源コード・プラグが異常に熱い。
- ● コゲくさい臭いがする。
- ● 電源コードに深いキズか変形がある。
- ● 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- ● 電源を入れても正常に作動しない。
- ● その他の異常・故障がある。

⬇

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

Printed in Malaysia　V664020-1